

製品名: SNCA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80548**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

抗原情報

遺伝子名	SNCA
別名	PD1; NACP; PARK1; PARK4; MGC110988
遺伝子 ID	6622.0
SwissProt ID	P37840
免疫原	大腸菌で発現した SNCA の精製された組み換え断片。

背景

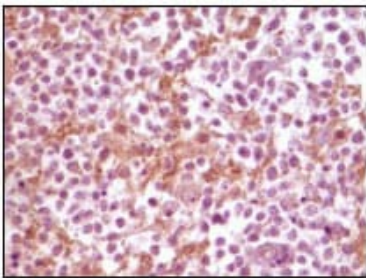
α -シヌクレイン (SNCA) は、140 アミノ酸 (約 15kDa) のタンパク質で、 β -シヌクレインおよび γ -シヌクレインも含まれるシヌクレインファミリーに属します。SNCA は可溶性タンパク質で、主に脳で発現しますが、検査したすべての組織 (肝臓を除く) でも低

濃度で発現しています。SNCAは、ドーパミンの放出と輸送の調節に関与しています。SNCAの三重化は、同じ家系内でパーキンソン病（PD）やびまん性レビー小体病を引き起こす可能性があります。SNCAペプチドは、アルツハイマー病患者の脳内のアミロイドプラークの主成分です。SNCAの免疫組織化学は、パーキンソン病、レビー小体型認知症、多系統萎縮症の診断に最適な組織学的手法となっています。

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト神経膠腫組織の免疫組織化学分析。DAB染色によるSNCAマウスmAbを使用して膜の局在を示しています。